



えんだより



2024年12月
認定こども園カトリック吉野幼稚園

主 題：「喜び合う」

聖書のことば：「神はその独り子をお与えになったほどに世を愛された」(ヨハネ3:16)

早いもので、12月を迎え、今年も残り1か月を切りました。保護者の皆様には、何かとお忙しいことと存じます。

いよいよ、年末の12月です。12月といえばクリスマスですが、世間一般ではプレゼント交換やケーキを食べるクリスマスパーティ等のイメージが強いようですが、本来のクリスマスはイエス・キリストの誕生を祝う日です。キリスト教会でも、そのことに向けて、「待降節」といって行事のいろいろな準備や心の準備をする時期となっています。

幼稚園では、子供たちは12月14日(土)のクリスマス発表会に向けて、毎日練習に励んでいます。Aグループは「聖劇」をします。「聖劇」とは、イエス・キリストの降誕の様子を劇にしたもので、カトリックの幼稚園ではクリスマス恒例の行事となっています。Bグループ、C・Dグループも、それぞれの発達段階に応じた劇などを練習しています。子供たちが演じる発表会、とても楽しみです。ぜひ、保護者の皆様にご来園いただき、ご参観いただきますようお願いいたします。

今年も残り少なくなってまいりましたが、幼稚園の日常の保育活動や行事等への多大なご理解ご協力をいただき、誠にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。

園の教育と、家庭での教育が一体となって、すばらしい御子を育ててまいりましょう。

【園長 野田弘之】

12月の
ねらい

Aグループ・聖劇を通して、心の成長を育み、劇を皆で作上げる達成感を味わう。

キリストの誕生をお祝いする。

Bグループ・発表会で演じる役を楽しみながら表現する。クリスマスの意味を年長児と共に感じる。

Cグループ・発表会に意欲的に参加し楽しむ。クリスマスを年長、年中児と一緒に祝いする。

Dグループ(つぼみ)・クリスマスの行事を楽しみ、興味や関心を持つ。